

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（低学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①各教科において習得する知識や技能を確実に習得する力。 ②既習の知識をもとにして、新たな知識を学習する力。	③体験から学び取ったことと自分の考えを結び付け、筋道を立てて表現する力。 ④記述されている内容から事実を正確に理解する力。	⑤課題に対して意欲をもち持続して取り組む力。 ⑥自身の学習活動の振り返りから学習課題を見付け、今後の学習の見通しをもつ力。



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①	①音読、カタカナ、新出漢字等を繰り返し練習する取組。	
算数	①、④	②計算カードを繰り返し練習する取組。 ④文章問題では、単位や分かっていること、聞かれていること等に印を付けさせる取組。	
生活	②	③「生活科カード」に学んだこと、気付いたこと等を記入させる取組。	
音楽	①	①鍵盤ハーモニカを繰り返し練習する取組。 ①リズム楽器が正しく使えるように繰り返し練習する取組。	
図画工作	⑤	⑤課題を明確にし、準備物を揃え、導入の工夫と、活動中の声掛けを得ながら、自分の作りたいものを最後まで作り上げる取組。	
体育	⑥	⑥振り返りカードに、自分のできたことや課題等を記述し、次に生かそうとする取組。	
英語活動	⑤	⑤課題を明確にし、英語を使って、相手と積極的にコミュニケーションを取ろうとする取組。	
特別の教科 道徳	⑥	⑥道徳ノートに自分の考えを記述したり、発表したりして、今後に生かそうとする取組。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（中学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①各教科において習得する知識や技能を確実に習得する力。 ②既習の知識をもとにして、新たな知識を学習する力。	③体験から学び取ったことと自分の考えを結び付け、筋道を立てて表現する力。 ④記述されている内容から事実を正確に理解する力。	⑤課題に対して意欲をもち持続して取り組む力。 ⑥自身の学習活動の振り返りから学習課題を見付け、今後の学習の見通しをもつ力。



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、③、④	①国語辞典の活用の習慣化。 ③、④重要な語句にサイドラインを引かせる。文末表現、キーワードを発見させる。	
社会	②、③	②地図帳と関連付けながら、学習を進めていく。 ③根拠となる資料を選択し自分の言葉でまとめる活動をする。	
算数	①、④	①デジタルドリル等を活用し年間を通した復習。 ④問題文から必要な計算を考えさせる。	
理科	③	③実験の予想と結果から、何故そうなったのかを考えさせる。考察時に話し合いの場を設ける。	
音楽	①、⑤	①音楽を形づくっている要素に着目し、演奏技能に生かすことができるようにする。 ⑤最後まで諦めずに演奏できるようにする。	
図画工作	②、⑥	②試しの時間の確保。 ⑥できた作品を鑑賞し合う。	
体育	④、⑥	④動画による個々の課題発見。 ⑥本時の課題を明確にさせる。 次時の課題を学習カードに書かせる。	
外国語活動	⑤	⑤外国語の活用場面を想定しながら、自分の考えを発表させる。	
特別の教科 道徳	③、⑥	③「自分だったら」という視点で発表をさせる。 ⑥自身の生活に活かせるような振り返りを書かせる。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（高学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①各教科において習得する知識や技能を確実に習得する力。 ②既習の知識をもとにして、新たな知識を学習する力。	③体験から学び取ったことと自分の考えを結び付け、筋道を立てて表現する力。 ④記述されている内容から事実を正確に理解する力。	⑤課題に対して意欲をもち持続して取り組む力。 ⑥自身の学習活動の振り返りから学習課題を見付け、今後の学習の見通しをもつ力。



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、④	①新出語句とそれに関連した語句を確認し理解する取組。 ④文学的文章の場面と場面、説明的文章の段落と段落等、部分同士の関係を明確にして文章を読み取る取組。	
社会	②、⑤	②前単元、前時の学習内容を活用して、次時の学習へと繋げ、探求心が湧くように導入を工夫する。 ⑤児童が学びたいと思うような魅力的な課題を設定したり、ICT機器を活用したりする。	
算数	①、⑤	①授業の冒頭に、四則計算やその単元に関わる基礎的な計算を取り入れる。 ⑤少人数で学習を進め、実態に合わせた授業を展開する。	
理科	②、③	②前単元、前時の学習内容を活用して、次時の学習へと繋げ、探求心が湧くように導入を工夫する。 ③結果をまとめる時に、自分の予想や実験の結果を自分の言葉でまとめるようにする。	
音楽	①、⑤	①音楽を形づくっている要素に着目し、自分たちの演奏に生かすことができるようにする。 ⑤友達とともに歌ったり演奏したりする喜びを味わわせる。	
図画工作	⑤	⑤作品のゴールをイメージさせ、あきらめずに活動させる。	
家庭	①、⑤	①地域の人材を積極的に活用し、調理や裁縫などの知識・技能の確実な習得を図る。 ⑤学校で学んだことを生活改善に生かしていけるようにする。	
体育	①、③	①運動が苦手な児童でも知識・技能が習得できるようにスモールステップを組んだり、教材、教具を工夫したりする。 ③掲示物や ICT 機器を活用し、ポイントを焦点化させ、話し合いを活性化させる。	
外国語科	②、③	②前学年、前単元で学んだことを想起させて、本時、本単元の学習に入る。 ③授業の冒頭に児童が主体的に取り組めるような魅力的な課題を提示し、言語活動を充実させる。	
特別の教科 道徳	③、⑤	③児童の実態に合うような具体例を提示し、自分事として考えられるようにする。 ⑤学校で学んだことを実生活とリンクさせる	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

(2) 教育活動全体を通じた取組

本校の特色ある取組	
◆読書活動	○週4日の10分間朝読書（月、火、木、金） ○月に1度教職員による読み聞かせ
◆交流教育	○近隣幼稚園・保育所との連携交流 ○縦割り班活動による異学年交流
◆30分間の長い 業間休み	○外遊びを通じた体力向上 ○充実した集会活動の時間の確保
◆黙動(働)の取組	○黙動…静かに落ち着いて教室移動を行う ○黙働…落ち着いて清掃活動に取り組む
◆授業形態の工夫	○算数科における習熟度別学習（3年生以上） ○教科担任制の充実 音楽…2年生以上 書写…3年生以上 理科…5・6年生 社会…6年生 英語、外国語…3・4・6年生
家庭教育との連携	
◆地域と連携した教育活動 ・学校応援団 ・PTA ・一家庭一協力 ・学習支援ボランティア	○保護者による学習支援。 例)・家庭科の調理実習やミシン実習 ・生活科の学区探検等の引率 等 ○PTA本部、学校応援団を中心としたPTAによる学校行事、特別活動行事の運営補助 ○一家庭一協力で、全家庭が学校協力活動を行う ○地域の防犯パトロール、保護者による児童の登下校の安全確保・見守り
◆ICTの効果的活用による連携	○欠席児童に向けたICT端末による双方向オンライン学習 ○ICT端末による家庭学習（3年生以上） ○地域学校保健委員会などの行事におけるオンライン参加の実施。